

2022年11月吉日

団体・企業・学校など関係者 御中

一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会

会長 丹治 明

神奈川県ミニラグビーファイナルカップ実行委員長 川嶋 信彦

第13回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ協賛のお願い

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

当協会の運営につきまして、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ラグビーワールドカップ2019が日本で開催され、日本中が感動と興奮のなかで盛り上がり、ラグビーの持つ「ONE for ALL, ALL for ONE」や「NO SIDE」の精神が高く評価されました。多くの子どもたちがラグビーに興味を持ってくれて、ラグビー普及の大きなチャンスが巡ってきた矢先に、新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染は爆発的に拡大しました。県内ラグビースクールは、安全安心を最優先させるために活動自粛の判断を下したものの、はがゆい思いをしながらの苦渋の選択でありました。

その後もコロナ禍は続き、限られた環境の中で、リモート活動など県内ラグビースクールは独自の工夫をこらし「ラグビーを止めない」努力を重ねてまいりました。

いまだ感染状況は予断を許さない状況ではありますが、少しずつ収束に向かいつつあるデータ報告も聞かれることは誠に喜ばしく、ようやく希望の兆しが見えてきた気がしています。

さて、「神奈川県ミニラグビーファイナルカップ」は、ミニラグビー最終学年の小学6年生を対象に競技大会を実施することで、県内小学生ラグビーの普及と育成、発展、及び小学生プレーヤーどうしの交流と競技力向上を促し、中学生ラグビーへの積極的な参加を図り、将来にわたり永くラグビーを続けてもらうことを目的とした大会として開催してまいりました。この大会に参加した選手たちのほとんどが、中学生になってもラグビーを続けていることは、ラグビーの普及育成にたいへん大きな効果をあげていると、多くのラグビー関係者から高い評価をいただいています。

2023年開催予定の第13回大会につきましては、県内スクール関係者の皆様と協議を重ねた結果、新型コロナウイルス感染防止対策を厳重に実施したうえで、2023年3月4日(土)～5日(日)に神奈川県立スポーツセンター（藤沢市善行）にて開催することを決定いたしました。

現在、神奈川県内19ラグビースクールに加え、東日本大震災以降交流を続けている東北の3ラグビースクールの参加を予定しています。コロナ禍という厳しい状況下で数々の規制に我慢を強いられながらも、小学生の時代を仲間たちと心をひとつにしてラグビーをがんばってきた選手たちのミニラグビー卒業記念大会です。どうぞご支援をお願いいたします。

また、第13回大会は、tvk（テレビ神奈川）とタイアップし、「第13回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ特別番組（仮題）」の放映を企画し、スポンサーを募集していますので、併せてご案内させていただきます。

本大会の趣旨をご理解ご賛同いただける皆様に、ご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

本来ならば直接参上しご挨拶すべきところでございますが、書面をお願い申し上げます次第でございます。

格別なご高配のほどどうぞよろしくをお願いいたします。

▼募集要項・申込書は以下のリンクよりダウンロードしてください。

実施要項は[コチラ](#) 【団体協賛】募集要項・申込書は[コチラ](#) 【個人協賛】募集要項・申込書は[コチラ](#)